タウンミーティング記録　想いをこめて 未来につなぐ

日　時　　令和８年９月２６日(土)　午前 10 時～11 時 30 分
場　所　　オハナふじみ野上野台キッズルーム（オハナふじみ野上野台自治会）
参加者　　１３人





主な意見等

参加者　　福岡中学校の改修工事について、議会の議決を得ずに着手したと市報にありましたが、その原因は何だったのでしょうか。

市　長　　本市では、予定価格が１億５，０００万円以上の工事契約は、議会の議決を得る必要があります。今回の福岡中学校の改修工事は約４.３億円で、当初の契約は議決を得ていましたが、仕様変更に伴う変更契約について、議決前に着手してしまいました。

原因は、国土交通省のガイドラインに対する解釈の誤りから、変更契約は工期末で差し支えないと誤認したことや、工事遅延による学校生活への支障を避けるため現場対応を優先してしまったことが挙げられます。

さらに過去の工事を調査したところ、本件の他に１５件の工事で、同様の事前着手が判明いたしました。市長としての管理責任を重く受け止め、私の給料の３０％を減額する条例案を提出させていただきます。

行政の信頼を損なったことを大変申し訳なく思っております。今後は市独自のガイドライン策定や情報共有を徹底し、再発防止に努めてまいります。

参加者　　本件の報告や再発防止策については、現在ホームページに掲載され

ているもののみでしょうか。ガイドラインや点検マニュアルの策定といった対策が、過去のプール事故と似ているように思えます。また、プール事故以降に行われている公共施設の安全点検の結果についても、議会や教育委員会に報告はされているようですが、市民には公表されていません。形式的な報告で終わらせず、市民にもわかりやすい形での公表をお願いします。

市　長　　ホームページでの公表にあたっては、簡潔さを心がけておりましたが、結果として過去の対策と酷似した形式的なものに見えてしまったことを大変申し訳なく思っております。報告については、再発防止策の掲載に加え、過去に同様の事案があった１５件の工事名もホームページで公表いたしました。また、１０月号の市報でもわかりやすくお伝えする予定です。単なる報告で終わらせず、再発防止を徹底してまいります。

また、公共施設の安全点検結果が十分に公表されていないことについては、ご指摘のとおりです。私自身、プール事故をきっかけに市長選へ立候補した経緯があり、安全点検には力を入れてまいりました。今後は市民の皆様にご安心いただけるよう、分かりやすい形での公表に取り組んでまいります。

参加者　　変更契約によって生じる膨大な事務負担を、市の担当者は抱え込んでしまっているのではないでしょうか。一方的なルールの適用だけではなく、現場が動きやすくなる体制を整える必要があると考えます。

市　長　　おっしゃるとおり、現場の事務負担は膨大です。ひとつの変更手続きを進める間に別の変更が発生することもあります。また、議会は年４回のため、変更契約の議決を得るまでに最長３か月ほど工事が止まってしまうという課題もあります。法令違反は決して正当化できませんが、１億５，０００万円以上で議決が必要という現行のルールは、資材の高騰が続く近年の実情に合わなくなっていると感じています。職員が適切かつスムーズに業務を進められるよう、市長の専決処分で対応可能なルールの導入の検討や、庁内での手続きのフローの整理、ガイドラインの策定を進めてまいります。

参加者　　上福岡駅の開かずの踏切について、多くの車がこの踏切を避けて迂回するため、周辺の狭い道路が混雑しています。立体交差化など、この問題を解消するための構想はありますか。

市　長　　現状では立体交差化の構想はありません。約２０年前にアンダーパ

ス建設計画があり、当時は６０億円から７０億円規模の試算がされていましたが、最終的に中止となった経緯があります。今改めて建設するとなれば、当時をはるかに超える多額の費用がかかり、市の財政規模や今後の人口減少を考慮すると、財源を投入することは困難です。地域からの強いご要望がある中で、大変残念ではありますが、具体的な計画を立てることが難しい状況です。

参加者　蛍光灯が令和９年で製造中止になることを受け、市でも防犯灯のＬＥＤ化を進められているかと思いますが、現在の進捗状況はどのようになっていますか。私たちのマンションでは独自に防犯パトロールを実施していますが、公園内の防犯灯がたまに消えているのが気になります。故障や劣化によるものなのか、節電のために消灯しているのかは分かりませんが、防犯の観点からも整備・点検をお願いします。

市　長　住宅地や道路、商店街にある街路灯や防犯灯については、ほぼ１００％のＬＥＤ化が完了しています。一方で、公園や公共施設内の照明については、順次計画的にＬＥＤ化を行っている段階です。

照明が消えてしまっている点については、節電ではなく切れてしまっている可能性があります。いただいたご意見を踏まえ、公園や公共施設内の照明についても、適切な整備・管理を進めてまいります。

参加者　上福岡駅東口の歩道橋には、エレベーターやエスカレーターがありません。高齢化が進む中で、なぜ設置しなかったのでしょうか。今後設置する予定はありますか。

市　長　歩道橋の周辺は敷地が非常に狭く、物理的に設置スペースの確保が困難であったことや、多額の維持管理費用が発生することから設置を見送った経緯があり、現状で設置予定はございません。

一方で、この歩道橋の主な目的は、朝の通学時間帯における学生の集中による混雑を和らげ、人流を分散させることにありました。若年層の方に歩道橋の階段を利用していただくことで混雑が大幅に緩和され、高齢者や車椅子利用者の方が駅の既存エレベーターへスムーズにたどり着ける環境が整ったと認識しています。

参加者　三井住友銀行の跡地を市が取得したと聞きました。具体的にどのような計画で東口駅前広場の再開発が進むのでしょうか。

市　長　再開発については、地権者の方の移転先確保が長年の課題となっていましたが、今回、三井住友銀行の跡地を市が購入できたことで、移転先候補として提示できるようになりました。相手のあることのため

具体的な時期の明言はできませんが、着実に進めてまいります。

参加者　上福岡駅の老朽化が進んでいるように見えます。周辺の駅は改修しているようですが、上福岡駅の改修について、市から東武鉄道への働きかけは行っていますか。

市　長　上福岡駅の改修については、毎年の東武鉄道との協議の場で強く要望し続けています。しかし残念ながら、現時点で東武鉄道の改修計画には含まれていないようです。一方で、東武ストアの建て替えや西友跡地でのマンション建設など、周辺整備は進められています。駅舎についても、引き続き働きかけてまいります。

参加者　上福岡駅に向かう途中の商店街に空き店舗が増えて寂しくなっています。行政として何か対策は行っていますか。

市　長　私も商店街の生まれ育ちですので実情は痛感しています。大型店の進出や後継者不足、高齢化により廃業されるお店に行政として指導をするのは困難です。市としては、空き店舗を活用して新規出店や起業をしたい方への補助金制度を設け、少しでも店舗が増えるよう支援を行っています。

参加者　市内の小中学校で、約３００名の不登校の児童生徒がいると聞いています。私は民生委員をしており、何らかの形でサポートしたいと考えているのですが、個人情報の関係もあり具体的な状況を知ることはできません。市としてどのように支援し、対応されているのかを教えてください。

市　長　温かいお申し出をいただきありがとうございます。不登校の理由は、お子さん自身の性格や発達上の課題、家庭環境など、一人ひとり様々であるため、プライバシーの観点から、特定の個人情報をお伝えすることは難しいのが現状です。市としての支援ですが、登校を強制するのではなく、本人が自主的に一歩を踏み出せるよう寄り添った対応を心がけています。また、学校に通えなくても学べるよう、市役所庁内で夜間の学習支援を行っているほか、こども家庭センターを中心に、一人ひとりとしっかり向き合う体制を整えているところです。

地域の活動やご近所の関わりの中で、不登校のお子さんやお困りのご家庭を見かけられましたら、ぜひ温かく寄り添い、お力添えをいただけますと幸いです。